

令和3年度 全国学力学習状況調査 標津町の児童生徒の傾向

昨年度はコロナ禍により中止された本調査でしたが、本年度は5月27日に実施されました。標津町では、この調査結果を基に、学校と家庭・地域の連携を深め、児童生徒の学力・生活力の向上に努めています。

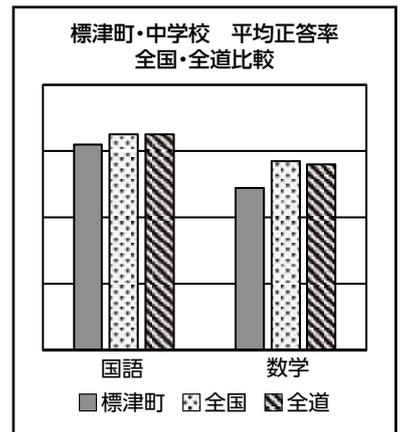
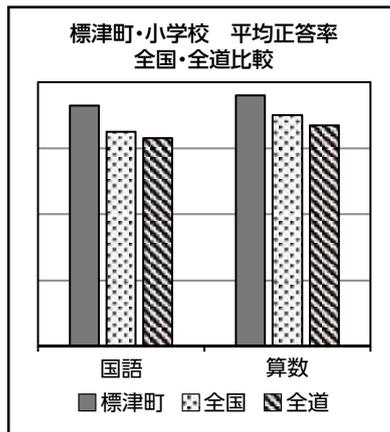
1 調査の概要

- (1)目的 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な学力や学習状況を把握・分析することで成果と課題の検証を図るとともに、児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善に役立てるために行います。
- (2)調査対象 ・小学校第6学年 標津町44名 ・中学校第3学年 標津町34名
- (3)調査事項 ・教科に関する調査…小学校「国語」「算数」 / 中学校「国語」「数学」
・児童生徒質問紙調査…学習習慣、生活習慣に関わる学習状況の調査
- (4)留意点 ・全小中学校は、学校により等で自校の結果、分析、課題、取組を示しています。
・個人の結果は、9月中に配布しています。
・この報告は、標津町全体の結果を客観的に考察したものです。
・公表については、学力の一部、教育活動の一側面の調査であることを踏まえて、比較による序列や過度な競争をおおるものにしておりません。

2 教科に関する調査結果

(1)全国全道平均正答率との比較

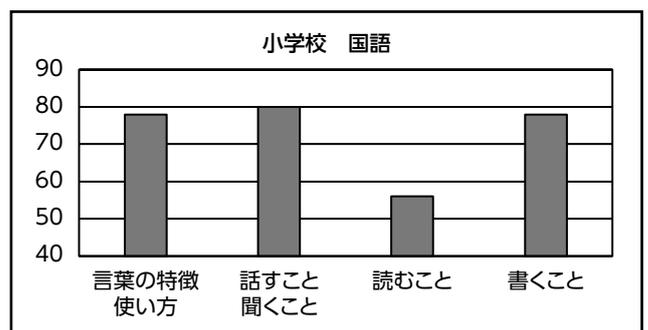
- ・小学校「国語」は全国平均正答率をかなり上回っています。
- ・小学校「算数」は全国平均正答率をかなり上回っています。
- ・中学校「国語」は全国平均正答率とほぼ同等です。
- ・中学校「数学」は全国平均正答率をやや下回っています。



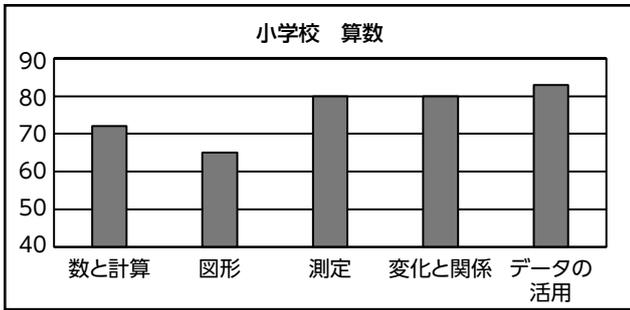
(2)領域別正答率について

教科調査は、学習指導要領に則った領域別の問題が設定されています。

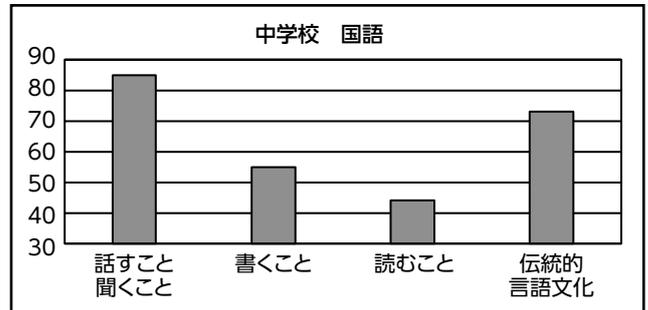
- ・小学校国語はグラフに表した4領域の学力を調査しています。その結果、「読むこと」に関する問題以外の正答率が80%と高く、読解力に課題があることがわかります。



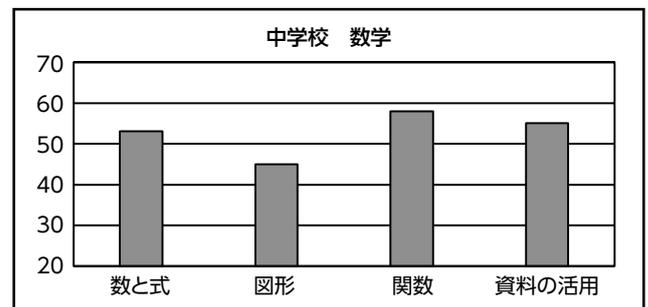
- ・小学校算数は5領域に分かれています。全体的に70%以上の正答率という結果でしたが、「図形」領域の力がやや不足していることがわかります。特に、複数の平行四辺形を組み合わせた図形の面積の求め方と、答えを記述で解答する問題の正答率が低い結果でした。



- ・中学校国語は4領域に分かれています。「話すこと、聞くこと」「伝統的言語文化」は70%以上の正答率でしたが、「書くこと」「読むこと」の正答率が低く、読解力及び自分の考えをしっかりと書く力に課題があることがわかります。

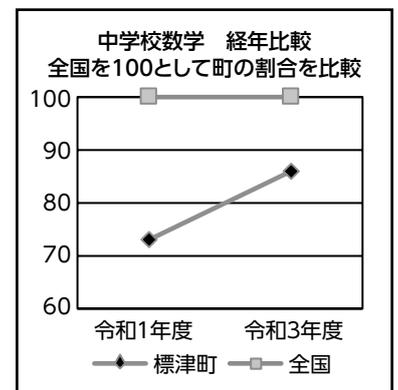
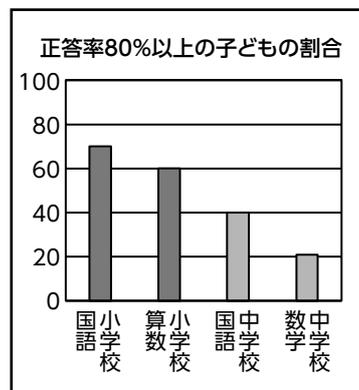


- ・中学校数学は4領域に分かれています。全国平均正答率が低く、生徒にとってかなり難しい問題が出されていました。本町も全体的に正答率が低く、基礎的な知識や理解が不十分であり、文章問題の読み取り、数学的な表現を用いた説明などに課題があることがわかります。



③考察

- ・標津町の小学生は安定した学力が身につけているといえます。
- ・正答率が80%以上の子どもの割合は小学生6～7割、中学生2～4割でした。
- ・全体的に長文を読み取り、記述する問題の正答率が低い傾向が見られます。キーワードを使い、決められた字数で、考えをまとめて書く能力を高める必要があります。
- ・中学校数学は令和1年度と比較して、全国平均との差が縮まっています。



3 児童生徒質問紙に関する調査結果

①概要 児童生徒の学習状況に関わる69の質問の回答結果です。概ね満足できる回答は次の通りでした。

- ◎朝食を食べている。
- ◎寝る、起きる時間が決まっている。
- ◎やると決めたことをやり遂げる意欲がある。
- ◎困っている人を進んで助ける。
- ◎いじめは許されない。
- ◎将来人の役に立つ人間になりたい。
- ◎学校へ行くのは楽しい (小学生)。
- ◎友達と協力することは楽しい。
- ◎家で計画的に勉強している (小学生)。

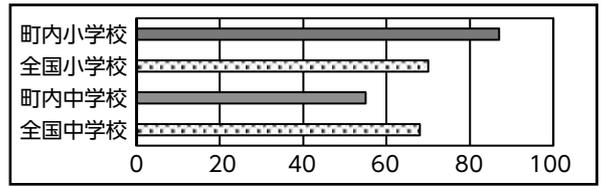
- ◎地域行事に参加している (小学生)。
- ◎ICT機器は勉強の役に立つと思う。
- ◎自主的、主体的に学習している。
- ◎自主性を伸ばす総合的な学習をしている。
- ◎話し合いで解決する学級活動をしている。
- ◎話し合いで深める道徳の授業をしている。
- ◎国語、算数、数学は将来大切である。
- ◎国語、算数、数学の授業内容がわかる。
- ◎伝え合う英語活動をしている。

小学生は全体的に前向きで何事も一生懸命取り組もうとする回答が多い傾向でした。中学生は学校差がありますが「生活」「自分」「学習」に関する項目で、やや消極的で自信のない回答が多い傾向が見られました。

②課題の見られる回答

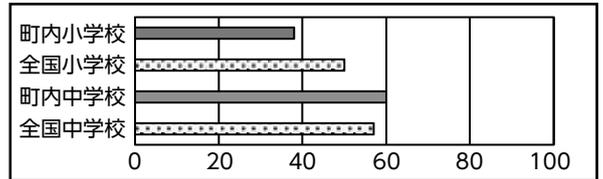
①携帯電話やスマートフォン、PCの使い方について、家の人と約束したことを守っている。

「きちんと守っている」「大体守っている」の合計です。小学生は、ほぼ全員守っています。中学生は、守っていない生徒45%への個別指導が必要です。SNSの使用については、厳格なルールを守らせなければなりません。



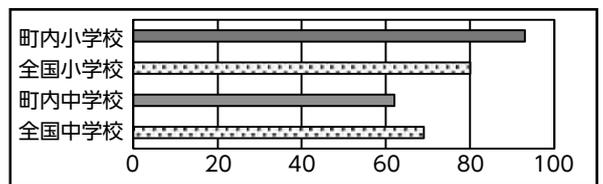
②普段（月～金曜日）1日当たり2時間以上スマホやゲームをしている。

2時間以上している子どもの割合です。家庭で活動する時間を6時間程度と考えると、生活時間の多くの割合が、スマホ操作やゲーム時間にとられています。家庭学習時間の減少にもつながっていると考えられます。



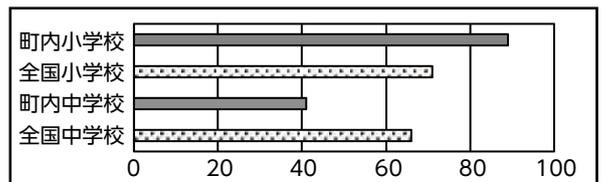
③将来の夢や目標を持っている。

小学生は、ほぼ全員が「夢・目標を持っている」という結果になりました。しかし、中学生の約40%が「持っていない」と回答しています。未来を担う生徒たちへ、前向きな気持ちを育てる指導が必要です。



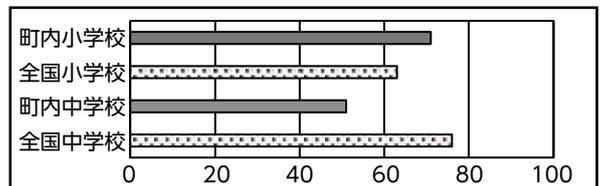
④難しいことでも、失敗を恐れずに挑戦している。

小学生は、ほぼ全員が「失敗を恐れず挑戦する」と回答しています。しかし、中学生の約60%が「失敗を恐れて挑戦しない」と回答しています。自信のなさが、この設問にも表れています。



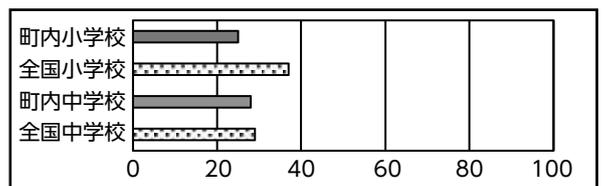
⑤普段の日の1日当たりの家庭学習を1時間以上する。

小学生の約70%は、学年の目安である1時間以上の家庭学習ができています。中学生の目安は小学生よりも高いのですが、残念ながら1時間以下の生徒が5割います。進路を実現するためにも、家庭学習時間の増加が望まれます。



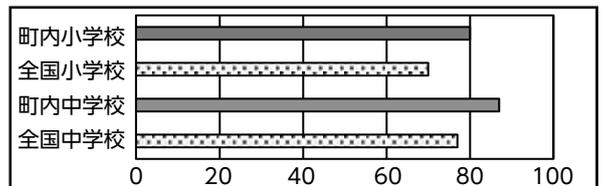
⑥普段の日の1日当たり、30分以上読書をする。

標津町の子どもの読書量は、かなり少ないことがわかります。蔵書量が100冊以下の家庭がほとんどで、読解力を高めるためにも、一層の読書指導が必要です。



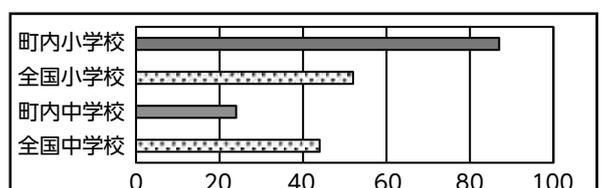
⑦新聞を「ほとんど」「全く」読んでいない。

全国の新聞購読率は約4割、標津町は約5割と聞いています。そのため家庭が新聞を読む環境になっていないことがわかります。ネットの情報で十分という考えが若い世代に広がっています。

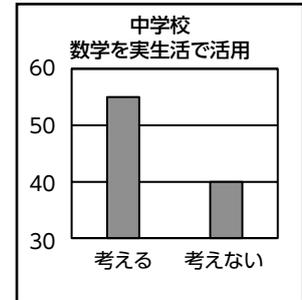
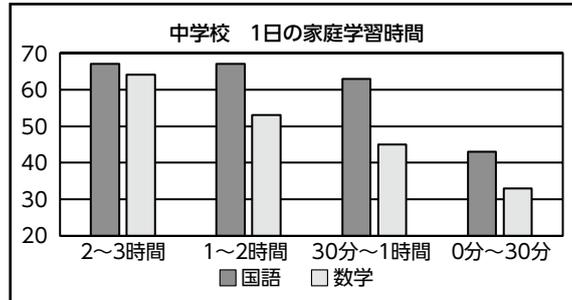
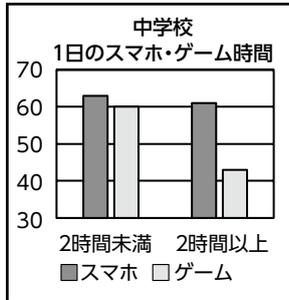
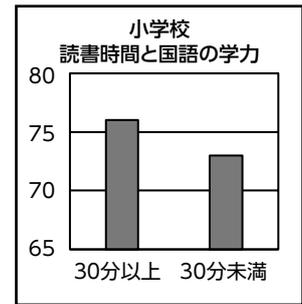
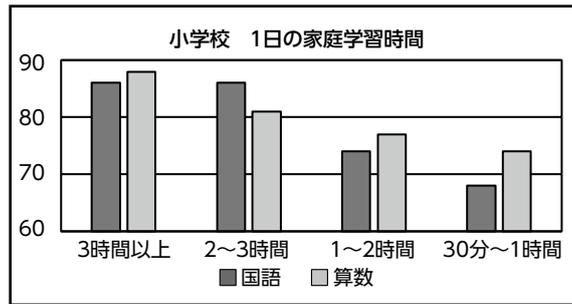
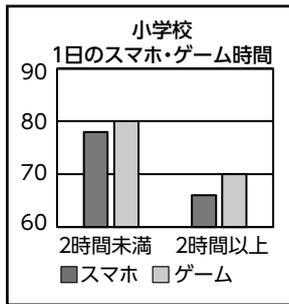


⑧地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある。

小学生は、全国平均をはるかに上回っています。ふるさと学習の効果と考えられます。中学生は、全国平均を下回り、また、前向きな回答も少ないです。標津町の将来を担う意識を高める指導が必要です。



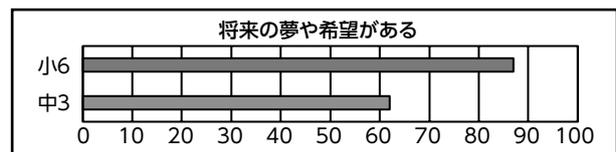
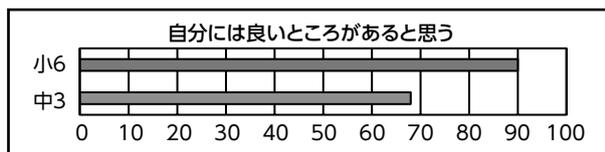
4 質問紙回答と教科平均正答率の関連



明確な関連が見られた設問です。極めて当然の結果ですが、調査数値に課題がしっかりと表れています。

- ① 「1日のスマホ・ゲーム時間」が短いほど正答率が高い。
- ② 「1日の家庭学習時間」が長いほど正答率が高い。
- ③ 「読書時間」が長いほど国語の正答率が高い。(小学生)
- ④ 「数学を実生活で活用することを考えている」生徒の方が数学の正答率が高い。(中学生)

5 中3と小6の同一集団比較



中3になって好ましい回答が増えたのが上2つです。下がった回答は下2つ以外にも「算数・数学好き」「地域や社会を良くする考え」等です。他の設問は大きな変化がありませんでした。やる気満々だった小学時代、現実を知った中学時代ということでしょうか。中学校教育の課題と考えられます。

6 今後の取組について

(1) 授業改善

- ① 「主体的な学び」で学習意欲を高める標津型学習スタイル（課題解決型学習）を徹底します。
- ② あらゆる教科で「読解力」を向上させる取組をします。合わせて読書指導に力を入れます。

(2) 自主性を育む

- ① 自主性を育む教科指導、学校行事、児童・生徒会活動等を推進します。
- ② あらゆる場面で、自ら進んで課題を解決しようとする態度、意欲の向上を図ります。

(3) ICT教育活動の充実

- ① ICT機器を積極的に活用し、将来を見据えたキャリア実践力の向上を図ります。
- ② ICT機器の操作を熟知し、個別・協働学習に生かします。

(4) 生活リズムとメディアコントロール

- ① 保護者の協力を得ながら「家庭での適切な過ごし方」を啓発します。
- ② 定められたルールの下、メディアをコントロールする能力、環境づくりを推進します。

標津町

文化祭

～学び創る 人・まち・文化～

生涯学習センターあすばるで、10月27日から11月3日までの間、標津町文化祭（同実行委員会主催）が開催されました。

今年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、例年行っているステージ発表やバザーは中止となりましたが、あすばるロビーには文化サークルや個人が出展した375作品が展示され、あらかじめ撮影した町内こ



映像発表を觀賞する来場者

ども園のお遊戯や小中学校の吹奏楽部による演奏、特別公演にサロンオーケストラ・エイトの演奏などが熟演の様子を映像で上映しました。期間中は約810名の方々が訪れ、新型コロナウイルス感染対策にご協力いただきながら、作品や映像を鑑賞されていました。たくさんの皆さまに展示や発表でご参加いただいたことにより、文化の秋を満喫される様子が見られました。ご参加・ご来場いただいた皆さま、誠にありがとうございました。



展示作品を鑑賞する来場者

三地区 文化祭

川北・古多糠・北標津

11月6日から11月15日まで三地区「川北・古多糠・北標津」文化祭（同実行委員会主催）が開催されました。

展示部門では絵画や手作り作品など、個人団体合わせ494点が展示されました。また、親子映画上映会ではアニメーション映画「怪盗グルーのミニオン大脱走」を上映し、親子で鑑賞を楽しまれました。



新そばまつりの様子

協賛事業として11月6日に新そばまつり、11月13日には川北中学校吹奏楽部定期演奏会と、秋を感じさせる催しが開催され、大いににぎわっていました。

ご来場いただきありがとうございました。



▶ 展示作品を鑑賞する来場者

標津さわやか体操会 50周年を迎えました

今年度、標津さわやか体操会
【会長：藤巻貞子】が、
50周年を迎えました。

前身である「標津走友会」より引継がれ、
幾度か名称を変え、平成15年に「標津さわ
やか体操会」となり、スポーツ協会（当時体
育協会）にも加盟をいたしました。



「標津さわやか体操会」活動の記録

おめでとうございます!

50th
Anniversary



主な活動は、4月1日から10月末までの朝のラジオ体操会をはじめ、NHK夏季巡回ラジオ体操会や各スポーツ行事でのラジオ体操の指揮などの活動を行っており、特に標津町のラジオ体操の普及振興に多大なご尽力を頂きました。

50周年を記念して、記念タオルや缶バッジの作成、会員内での交流でお祝いされました。

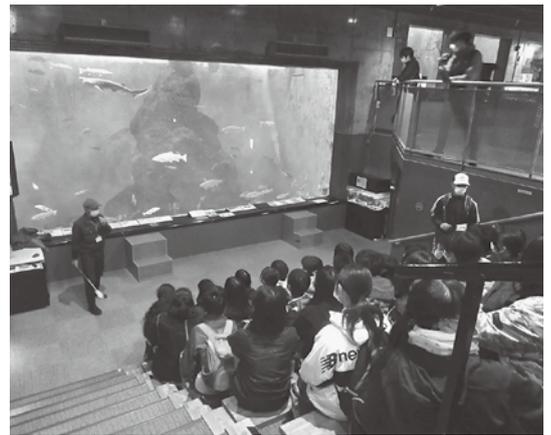
今後益々「標津さわやか体操会」のご活躍ご発展をご祈念申し上げます。



今年7月に標津の中学生が長野県生坂村を訪問しましたが、10月に生坂村の中学生21名が標津町を訪れました。今回、標津と生坂村の中学生はサーモン科学館やポー川史跡自然公園などの見学や新巻きづくり等を一緒に体験しながら交流し、3日間にわたって感動いっぱいの思い出を刻むことができました。

標津町と生坂村

交流事業報告



令和4年



町教育委員会では、令和4年標津町成人式を下記のとおり開催します。

対象者は、平成13年4月2日から平成14年4月1日生まれで、本町に在籍する方及び本人が本町の成人式に参加を希望する方です。



- ◆日 時：令和4年1月7日(金) 午後1時から
- ◆場 所：標津町生涯学習センター あすばる

※本町に在籍する方及び事前に連絡をいただいた対象者には12月上旬に案内状を送付します。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となる可能性もございます。その他、当日の感染対策等、町ホームページよりご確認ください。

「標津町 あすばる」で検索いただくか、QRコードから読み取りください。



新春書き初め大会

新年の恒例行事「新春書き初め大会」を次のとおり開催します。参加申込み方法など、詳しくは12月中旬に各園学校を通じて配布されるチラシをご覧ください。

- ◆日 時：令和4年1月9日(日) 13:30～16:00
- ◆場 所：生涯学習センター あすばる 多目的ホール
※川北地区の参加者については、事務局で送迎車を用意いたします。
- ◆対 象：幼児～中学3年生



◆新型コロナウイルス感染対策

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となる可能性がございますのでご了承願います。

★問合せ：町生涯学習センターあすばる (☎82-2900)



事業・行事名	期 日	時 間	対 象	会 場
こども元気アップ大作戦	12/1、1/24・31	9:00～	園 児	川北こども園
筋力アップトレーニング教室（水曜日コース）	12/1・8・15・22	18:00～ 19:00～	一 般	総合体育館 トレーニングルーム
貯金運動教室	12/1・8・15・22	10:00～	高齢者	総合体育館
第16回標津オープンバスケットボール大会	12/5	9:00～	中高一般	総合体育館
スポーツ体験教室	12/6・13、1/31	16:00～	小中学生	総合体育館
筋力アップトレーニング教室（火曜日コース）	12/7・14・21	18:00～ 19:00～	一 般	総合体育館 トレーニングルーム
こども元気アップ大作戦	12/14・15・27、 1/13・25・27	9:00～	園 児	標津こども園
標津町スポーツ研修会	12/17	19:00～	一 般	あすぱる
川北こども会クリスマスパーティー	12/18	13:15～	川北小児童	川北センター
第17回支部長杯卓球大会	12/19	19:00～	高校一般	総合体育館
こども元気アップ大作戦「大菅小百合氏 運動遊び」	12/21	10:00～	園 児	川北体育館
大菅小百合氏「夢の教室」	12/22	10:40～	3年生	川北中学校
スポーツゲームスイン「大菅小百合氏 スケート教室」	12/22	16:00～	小中学生	町営リンク
こども元気アップ大作戦「大菅小百合氏 運動遊び」	12/23	9:40～	園 児	総合体育館
標津町成人式	1/7	13:00～	一 般	あすぱる
新春書初め大会	1/9	13:30～	幼小中	あすぱる
第18回道東小中学生距離別スケート選手権大会	1/22	9:00～	小中学生	町営リンク
第18回標津オープン卓球フェスティバル	1/30	9:00～	小・中・高・一般	総合体育館

※【健P】は健康ポイント対象事業です。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とさせていただきます。詳細は各担当へお問い合わせください。

すごしやすい学校づくり子ども会議

テーマ「本音で語ろう」・「明るい方に向けて考えよう」

開催日時
令和3年 **12月4日** 土 AM9:00～11:30

会場
標津町生涯学習センター
あすぱる 多目的ホール

目的

町内の小・中学生や高校生が一堂に会し、日頃感じている課題や「すごしやすい学校づくり」を目指した取組等についての発表や協議を通じて、真に一人一人がすごしやすい学校づくりの実現を目指すことを目的として標記会議を開催致します。地域の皆様にも各学校代表の児童生徒の発表や協議の様子をご覧いただき、「開かれた学校づくり」や「児童生徒の健全育成」へのご理解やご協力に繋がっていただければ幸いです。事前の申し込みはありませんのでお気軽にご参加ください。どうぞ宜しくお願い致します。